

事業番号	15 07 01	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会教育・生涯学習振興費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	文化財・生涯学習課	
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 1 学びの成果が生きる生涯学習の振興			E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
	信州創生の基本方針				実施期間	S24 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	学びの絆で地域力を高める生涯学習の推進に向けて、専門的見地から社会教育・生涯学習振興について検討するとともに、地域社会の持つ教育力の向上や地域課題の解決に向けた住民主体の活動を支援し、社会教育・生涯学習の振興を図る。				
現状 (予算編成時)	少子・高齢化の本格的な進行に伴う人口減少や家庭・地域の教育力の低下などの社会状況の変化に対応した社会教育・生涯学習の施策展開について検討するとともに、PTAや社会教育団体と連携し、家庭や地域の教育力の向上に取り組む必要がある。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 ・社会教育法 ・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律 ・PTA指導者研修会実施要綱 ・社会教育振興事業補助金交付要綱			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ・社会教育委員会議、生涯学習審議会を開催するとともに、今後の長野県の生涯学習振興のあり方について検討を行う。 ・PTA指導者研修会を、小・中学校関係8会場、高等学校関係5会場で実施し、家庭や地域の教育力の向上を図る。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		H29
			(当初)	(決算)	(当初)
社会教育委員会議及び生涯学習審議会	直接	・社会教育委員会議 ・生涯学習審議会	415	376	673
PTA指導者研修事業	直接	・小中:教育事務所単位(東・南・北信 2会場)で実施 ・高校:教育事務所単位で実施	210	165	178
社会教育振興事業	補助金	・社会教育振興補助金	300	300	100
		合計	925	841	951

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	893	925	951				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	893	925	951							
	Aの財源	一般財源	893	925	951	PTA指導者研修会 参加人数	2,002人	2,077人	2,000人	1,981人	未達成	2,100人
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	ト	決算額(B)	752	841								
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50								
	概算人件費(C)	4,138	3,957	3,957								
	概算事業費(B(A)+C)	4,890	4,798	4,908								

目標に対する成果の状況	他の行事と重複する研修日程となったことから一部の地域で例年よりも参加者が減少し、目標は未達成となったが、小・中学校、高等学校とも、各ブロックで子どもの性被害防止など、保護者の関心の高い内容の研修会が開催されている状況である。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も引き続き、情報モラルやメディアリテラシーほか、保護者の注意喚起を促すような研修会の開催に努めていく。また、各教育事務所と生涯学習推進センターやPTA連合会との連携を深め、当該研修会の開催や内容の周知を様々なチャンネルで行うなど、認知度を高める工夫をしていきたい。
--------------------	---